

第1回 東京湾の漁業と環境 研究集会

「江戸前の復活！-東京湾の再生をめざして-」

共 催：水産海洋学会，中央ブロック水産業関係研究開発推進会議東京湾研究会

後 援：一般財団法人東京水産振興会

日 時：2013年12月11日（水） 13：00～17：30

場 所：一般財団法人東京水産振興会（東京都中央区豊海町5番1号 豊海センタービル7階）

コンビナー：山本敏博（水研セ増養殖研），工藤孝浩（神奈川水技セ），小泉正行（都島しよ総セ），
石井光廣（千葉水総研セ），市川忠史（水研セ中央水研）

総合司会：山本敏博（水研セ増養殖研）

挨拶：和田時夫（水産海洋学会長） 13：00～13：05

趣旨説明：山本敏博（水研セ増養殖研） 13：05～13：15

話 題

座 長：工藤孝浩（神奈川水技セ）

1. 「江戸前」について 13：15～14：10

藤井克彦（釣りジャーナリスト）

2. 東京湾の漁業と環境の変遷 14：10～14：30

秋元清治（神奈川水技セ）

-休憩-

14：30～14：45

座 長：秋元清治（神奈川水技セ）

3. 江戸前の資源の現状と課題 14：45～15：45

i) 河口域, ii) 干潟・浅場・アマモ場, iii) 平場

小泉正行（都島しよ総セ），工藤孝浩（神奈川水技セ），石井光廣（千葉水総研セ）

4. 「江戸前の復活！-東京湾の再生をめざして-」提言の紹介 15：45～16：05

児玉真史（水研セ中央水研）

座 長：児玉真史（水研セ中央水研）

5. 干潟・場の造成と底質改善に関する個別事例の紹介 16：05～16：25

林 俊裕（千葉水総研セ）

6. 第二期「東京湾再生のための行動計画」の紹介 16：25～16：55

森 信哉（国交省港湾局）

-休憩-

16：55～17：00

7. 総合討論（パネルディスカッション） 17：00～17：30

パネラー：山本敏博（水研セ増養殖研），岡田知也（国交省・国総研），工藤孝浩（神奈川水技セ），小泉正行（都島しよ総セ），石井光廣（千葉水総研セ）

開催趣旨：一都二県水産試験研究機関と(独)水産総合研究センターで構成される東京湾研究会では、東京湾の漁業と環境の変遷と現在の東京湾の水産業が抱える問題点を整理することによって、「江戸前の復活！-東京湾の再生をめざして-」と題した提言を取り纏めた。東京湾は元来豊かな漁業生産と環境を有する豊穡な海域であったが、現在は夏季に湾奥で発生する貧酸素水塊と干潟・浅場の消失が主な原因と考えられる漁業生産の落ち込みが顕著となっている。一方、干潟・浅場の造成や覆砂等によって生物生産の場が復活した事例も報告されている。また、東京湾再生推進会議においては、「第二期東京湾再生のための行動計画」が策定され、新たに漁業再生の視点も取り入れられるなど、東京湾再生は新たな局面を迎えている。本研究集会では、これらの内容を関係者に広く知っていただくとともに、情報共有と議論を通じて東京湾の生物、漁業、環境への関心が高まり、ひいては江戸前の復活・東京湾の再生につながる知見の集積と具体的な施策による環境改善の進展を期待するものである。